

「能登地域トキ放鳥推進ロードマップ」

項目	R4〈着手〉	R5〈実行元年〉	R6〈加速化〉	R7〈仕上げ〉	R8〈放鳥〉
生息環境整備	【生息環境調査】	●生息環境調査の仕様確定	●生息環境調査の実施		
	【餌場の確保】 ●モデル地区の選定・整備	●モデル地区の管理・生きもの調査	●モデル地区の取組の横展開 ●環境保全型農業技術の確立・実証	●ブランド米の生産を開始する農家に対する支援 ●トキとの共生に向けた生産技術の普及促進 ●実証結果のとりまとめ	●実証結果の普及啓発
	【営巣環境の保全】	●民間技術による耕作放棄地の餌場化		●営巣環境保全方法の実地研修	●営巣環境の保全
	【天敵対策】		●天敵分布状況調査の情報収集		●放鳥時の天敵対策の実施
	【トキと共生する里地づくりネットワーク協議会】 ●関係団体とのネットワーク構築（各種取組の情報共有）			●佐渡市での開催（放鳥の知見集積）	
社会環境整備	【農業者等に対する理解促進】			●放鳥に向けた段階的な催しの開催 ●放鳥決定記念イベント（放鳥約1年前） ●シンポジウムの開催（放鳥約半年前）	●普及啓発イベントの継続
	●シンポジウムの開催 ●先進地視察	●いしかわトキの日(5月22日)制定	トキこどもフェスタ		
	【子ども達に対する環境教育】 ●教材の作成（デジタルコンテンツ）	●環境教育の実施 ・トキ舞ういしかわアクションシート ・トキこども検定 ・トキ出前講座 ・デジタルコンテンツの活用 など、 小中学生の環境教育を継続実施	●環境教育の拡充(未就学児～高校生) ・絵本作成 ・高校生の活動支援 ・親子で楽しめる啓発イベント	●切れ目のない環境教育の実施(未就学児～高校生) ・未就学児の環境教育（絵本の活用） ・小中学生への環境教育（アクションシート、デジタルコンテンツ等） ・高校生の活動支援（活動結果の成果発表） ・親子で楽しめる啓発イベント	
	【観察マナーの啓発】		●観察マニュアルの検討	●観察マニュアル・トキのみかたの作成	●いしかわ版「トキ停留所」の設置 （放鳥後、定着状況を見て設置）
	【トキ放鳥推進人材の参画・養成】	●トキめきボランティアの参画促進・受入支援		●人材養成講座の実施 ・トキとの共生に向けたモニタリング等の県民講座の実施 ・トキとの共生に向けた生産技術の普及促進（再掲）	
放鳥に備えた検討	【風力発電や獣害など、佐渡市にない課題の研究】 ●先進地ヒアリング、専門家ヒアリング				
	【放鳥したトキのモニタリング体制や救護体制の構築】		●モニタリング体制・データベースの 情報収集	●モニタリング体制の検討・構築 ・モニタリング調査手法の検討 ・トキ目撃情報データベースの構築 （採餌場所・営巣林等の情報収集） ●傷病トキ発見時の連絡・搬送・治療 体制の構築	●モニタリング体制の運用 ●傷病トキ発見時の連絡・搬送・治療 体制の運用
	●環境省に対する放鳥要件や放鳥方法の早期提示等の要望（方針決定後、必要な検討を追加で実施） 【放鳥ケージの設置に向けた準備】	●放鳥方法の情報収集	●国との放鳥方法の調整	●放鳥ケージ及び天敵等の対策に係る 調査・検証 ・放鳥ケージの設計及び設置に係る検討 ・放鳥ケージの天敵等の対策の実施に向けた調査など ●放鳥ケージ内での飼育方法の習得 ・いしかわ動物園職員（飼育員・獣医） への研修	●放鳥ケージの運用・放鳥 ●放鳥作業等の実施 ・放鳥地への順化 ・順化後、放鳥実施
地域活性化	【地場産品のブランド化のための戦略策定】	●トキをシンボルとした地域活性化 ・先進地事例の調査	・ワーキンググループの設置・開催 ・ブランド化専門委員会の設置・開催	・ブランド化専門委員会の開催 ・ロゴマーク・キャラクターの制作・選定 ・キャラクター愛称の募集・選定 ・PR動画の制作	・ロゴマーク・キャラクターの活用 ・放鳥PR動画の制作・活用
		●米などの農林水産物のブランド化	●モデル地区等で生産した米の販路確保	●ブランド米の認証制度の創設 ブランド米PR	●ブランド米の認証制度の運用
	【交流人口の拡大】				●トキツーリズムに向けた検討